

第4部

生活環境のゆとりと 安全を確保する

施策体系

第1章 快適な生活環境を整える

- 第1節 人にやさしいまちづくりの推進
- 第2節 人と車と地域が共生する道づくりの推進
- 第3節 住宅・住環境の整備
- 第4節 市営水道の整備
- 第5節 排水処理対策の推進
- 第6節 消費生活の安定・向上
- 第7節 墓地・斎園環境の整備

第2章 安全で災害に強いまちづくりを進める

- 第1節 総合的な防災体制の整備
- 第2節 消防体制の整備
- 第3節 崖崩れ対策の推進
- 第4節 水害対策の推進
- 第5節 防犯対策の推進

第1章 快適な生活環境を整える

第1節 人にやさしいまちづくりの推進

施策展開

- だれもが安全・安心に通行できるよう、歩道の段差解消や視覚障害者誘導用ブロックの設置などを推進します。
- 公共交通機関の利便性・安全性の向上を図るため、駅舎及び自由通路にエレベーターの整備を進めるとともに、主要駅の駅前広場や病院周辺のバス停にシェルターなどの設置を推進するほか、ノンステップバスなどの導入を促進します。
- 小さな子どもからお年寄りまで大勢の人が安心して歩行できるよう路上喫煙等の防止に努めます。
- オストメイト*が安心して外出できるよう、公共施設に設置されている身体障害者用トイレに、オストメイト*対応トイレ設備を整備します。

計画事業一覧

事業名（事業主体）	17年度末現況	事業内容（担当課）	22年度末目標
歩道の改良 [拡充] (市)	—	歩道の段差解消 1,726か所 視覚障害者誘導用ブロック 11.2km (維持管理課)	完了
エレベーター等の整備 [拡充] (市、事業者)	—	JRやモノレールなどの駅及び自由通路に整備 22駅 (交通政策課、維持管理課)	完了
駅前広場等の機能充実 [拡充] (市)	—	駅前シェルター 3か所 (維持管理課)	整備中
バス停の機能充実 [拡充] (市)	—	バス停上屋 30か所 バスバース 3か所 (維持管理課)	整備中
バス活性化システムの整備 ㊦ [拡充] (事業者)	20台 —	ノンステップバス導入 30台 ICカード*乗車券導入 300台 (交通政策課)	50台 300台
路上喫煙等の防止 ㊦ [拡充] (市)	3地区 — 4人	禁止地区の拡大 1地区 路面表示 40駅 巡視員の増員 4人 (地域安全課)	4地区 40駅 8人
オストメイト*対応トイレ設備の整備 ㊦ [新規] (市)	—	16施設（18か所） (障害企画課)	16施設

第2節 人と車と地域が共生する道づくりの推進

施策展開

(1) 生活道路等の整備

○快適な生活環境を整えるため、日常生活や消防活動に支障のある生活道路などについて、その地域の実情に合った道路整備を推進します。

(2) ボトルネック*の改善

○交差点の改良や、鉄道との立体交差を進め、ボトルネック*の改善による交通の円滑化を図ります。

(3) 道路水準の向上と道路維持の充実

○市民生活の基盤として要望の強い生活道路の舗装・側溝の新設、改良を推進するとともに、私道の整備を促進するほか、市民との協働により道路維持の充実を図ります。

○幹線道路における騒音などの沿道環境問題に対応するため、低騒音（排水性）舗装の整備を推進します。

(4) 景観の向上と憩い空間の創出

○景観の向上と憩い空間の創出を図るため、電線類の地中化や沿道の緑化を推進するとともに、サイクリングネットワークの構築に努めます。

(5) 橋梁の整備

○老朽化した橋梁の架け替えを推進するとともに、大規模な震災時の救助活動などに大きな役割を果たす緊急輸送道路を確保するため、橋梁の構造強化を図ります。

○河川改修に合わせ、将来の道路計画に基づく橋梁の架け替えを進めます。

(6) 交通安全対策

○市民参加による道路点検を行い、安全で快適な道路環境の整備を進めます。

○事故多発箇所などの安全を図るため、歩道や自転車走行環境の整備及び交差点改良・改善を推進するとともに、道路案内標識などの交通安全施設の充実に努めます。

○交通安全意識と交通マナーの向上、違法駐車防止活動を推進するとともに、交通環境の改善を図るため、新たに路上自転車駐車場*の整備を推進するほか、利用者のマナー啓発、放置自転車の撤去など放置自転車対策を進めます。

計画事業一覧

事業名（事業主体）		17年度末現況	事業内容（担当課）	22年度末目標
生活道路等の整備	生活道路 (市)	—	調査、設計、用地取得、道路整備 [市内一円] (道路計画課、道路建設課)	整備中
	富士見加曾利町線 (市)	整備中	用地取得、道路整備 250m [中央区鶴沢町、東本町] (街路建設課)	完了

	事業名（事業主体）	17年度末現況	事業内容（担当課）	22年度末目標
生活道路等の整備	横戸町23号線 (市)	調査中	調査、設計、用地取得 [花見川区横戸町] (道路建設課)	用地取得
	平川町30号線 (市)	調査中	調査 [緑区平川町] (道路建設課)	調査中
ボトルネック*の改善	国道126号の整備 (椿森陸橋交差点) (市)	整備中	側道整備 500m [中央区要町] (道路建設課)	完了
	幕張町215号線の整備 (花立踏切) (市)	整備中	花立踏切の地下道化 鉄道交差点・道路整備 213m [花見川区幕張町3丁目] (街路建設課)	整備中
	東寺山町山王町線の整備 (六方町交差点) (遠近五差路) (市)	整備中 —	六方町交差点改良 用地取得 [稲毛区六方町、山王町] 遠近五差路交差点改良 調査 [稲毛区山王町] (街路建設課、道路計画課)	整備中 調査中
	踏切改良計画の策定 [新規] (市)	—	市内にある主要な踏切の改良方針 調査、改良計画策定 [市内一円] 踏切改良 2か所 (道路計画課)	策定 (一部事業化)
	誉田町平山町線の整備 ④ (市)	用地取得	用地取得、道路整備 1,950m、交差点改良 [若葉区大宮町] (道路建設課)	整備中 (交差点改良完了)
	道路水準の向上と道路維持の充実	舗装の新設 (市)	—	整備 14.4km (維持管理課)
舗装の改良 (市)		—	整備 58.7km (維持管理課)	整備中
側溝の新設 (市)		—	整備 21.6km (維持管理課)	整備中
側溝の改良 (市)		—	整備 68.2km (維持管理課)	整備中
私道の整備助成 (市)		—	助成 31件 (維持管理課)	実施
道路ボランティアの支援 ④ [新規] (市)		—	道路の清掃・美化活動に係わるボランティア活動を支援 清掃用具や花苗の配付 (中央・美浜土木事務所)	実施
道路環境対策の推進 (市)		—	低騒音（排水性）舗装の整備 25km (維持管理課)	整備中

	事業名（事業主体）	17年度末現況	事業内容（担当課）	22年度末目標
景観の向上と憩いの空間の創出	電線共同溝の整備 (市)	整備中	14路線（17地区）延長 4,920m (維持管理課)	整備中
	新港横戸町線の整備 （みどりの道） Ⓜ (市)	整備中	設計、用地取得、道路整備 2,630m、 緑地整備 4.7ha [美浜区幸町～稲毛区穴川] (特定街路課)	整備中 整備中
	サイクリングネットワークの構築 Ⓜ (市)	－ 3コース	サイクリングコースのネットワーク化 基礎調査 コース指定 1コース (道路計画課、緑政課)	調査中 4コース
	フラワーラインの整備 Ⓜ (市)	0.2km	美浜区高洲の道路空間を活用した地域住民による花を育てる活動 0.2km管理、充実検討 [美浜区高洲] (緑政課)	0.2km
橋梁の整備	旭橋 （中央星久喜町線） Ⓜ (市)	用地取得	用地取得、橋梁・道路整備 85m [中央区亥鼻1丁目] (街路建設課)	完了
	寿橋 （土気町47号線） (市)	用地取得	橋梁・道路整備 120m [緑区土気町] (道路建設課)	完了
	橋梁整備 （緊急輸送道路等の耐震強化） Ⓜ (市)	－ －	耐震補強 23橋 橋梁アセットマネジメントシステム*の構築 (維持管理課)	整備中 構築
	橋梁整備 （建設負担金） (県、市)	整備中	4橋（仮称9号橋、内山橋、馬橋、青柳橋） (維持管理課)	整備中
交通安全対策	交通安全総点検 (市)	11地区	安全で快適な道路環境をつくるため市民参加による道路点検の実施 5地区 (維持管理課)	16地区
	歩道の整備 (市)	－	整備 5.1km (維持管理課)	整備中
	交差点の改良・改善 (市)	－	改良 8か所 改善（右折レーン他） 52か所 (道路計画課、維持管理課)	整備中
	道路利用者へのサービス向上 (市)	－	道路案内標識 28基 地点名標識 33か所 道路照明灯 206基 (維持管理課)	整備中
	自転車走行空間の確保 [新規] (市)	－	自転車走行環境の整備 社会実験*、カラー舗装他 (道路計画課、維持管理課)	整備中
放置自転車対策の推進	(市)	－	自転車等駐車対策総合計画の策定	策定
		－	路上自転車駐車場*の整備 7か所 鎌取駅、稲毛海岸駅、新検見川駅、千葉駅、土気駅、稲毛駅、幕張本郷駅	整備中
		－	機械式自転車駐車場*の整備 2か所 千葉駅東口路上、千葉駅東口	整備中
		－	平面自転車駐車場*の整備 7か所 千葉みなと駅、都賀駅、浜野駅、新検見川駅、蘇我駅、栄町駅、幕張駅	整備中
		－	サイクルゲート*の整備 3か所 海浜幕張駅、検見川浜駅、幕張本郷駅 (自転車対策課)	整備中

第3節 住宅・住環境の整備

施策展開

(1) 密集住宅市街地の住宅・住環境の整備

○快適な生活環境を整え、安全で災害に強いまちづくりを実現するため、市民との協働により住宅が密集した市街地の環境整備を進めます。

(2) 高齢者に配慮した住宅の確保

○高齢者などの自立した生活の確保や住宅の安全性向上などを図るため、バリアフリー化を啓発するとともに、高齢者向け優良賃貸住宅の確保を促進します。また、市営住宅において生活援助員による福祉サービスなどを行うシルバーハウジングの整備を推進します。

(3) 安全で安心な住まいづくりへの支援

○耐震性の劣る木造住宅など、震災時に倒壊の危険性がある住宅の安全性の向上を図るため、耐震診断や耐震改修を促進します。

○安全・安心な住宅取得の促進を図るため、建替えに対する借入金の利子補給を行います。

○分譲マンションの適切な維持管理や建替えなどを促進するため、管理組合などの活動を支援します。

(4) 市営住宅の整備

○居住水準と安全性の向上及び高齢社会に対応するため、計画的かつ効率的に老朽化した市営住宅の建替、改善などを推進します。

計画事業一覧

事業名（事業主体）	17年度末現況	事業内容（担当課）	22年度末目標
密集住宅市街地の環境整備 [新規] (市)	—	意識啓発及び整備計画策定 2地区 [中央区椿森3丁目、稲毛区稲毛東5丁目] (住宅政策課)	策定
高齢者等居住支援の推進 [拡充] (市)	—	民間賃貸住宅への入居支援 保証料の一部助成 30件 (住宅政策課)	助成30件
高齢者向け優良賃貸住宅の確保 (都市再生機構)	—	都市再生機構の賃貸住宅の空室を活用し、高齢者向けに供給 (住宅政策課)	確保
耐震診断・改修助成の推進 [拡充] (市)	226戸 12戸	耐震診断助成 木造 319戸 マンション 514戸 耐震改修助成 木造 90戸 (住宅政策課)	1,059戸 102戸
住宅建築資金利子補給の推進 (市)	8,653件 1件	住宅建築資金（耐震診断適用） 21件 分譲マンション改良 4件 (住宅政策課)	8,674件 5件
分譲マンションの再生支援 [新規] (市)	— —	建替に関するマニュアルの作成 助成制度の創設 (住宅政策課)	完了 制度創設

事業名（事業主体）		17年度末現況	事業内容（担当課）	22年度末目標
市 営 住 宅 の 整 備	市営住宅の建替 (市)	整備中 — —	仁戸名町 117戸 (シルバーハウジング30戸含む) 宮野木町第1 246戸 桜木町92戸 基本設計 (住宅整備課)	完了 整備中 基本設計
	既設市営住宅の改善 (市)	整備中	住戸改善 86戸 (住宅整備課)	完了
	火災警報器の設置 [新規] (市)	—	設置（全市営住宅対象） (住宅整備課)	完了
	TVアンテナのデジタル化 [新規] (市)	—	設置（全市営住宅対象） (住宅整備課)	完了

第4節 市営水道の整備

施策展開

- 増加する水需要に適切に対応するとともに、未給水区域解消に努めます。
- 安定給水及び地下水汚染などに対応するため、第3次拡張事業を推進するとともに、より安全な水の供給を図るため、給水管の改良を推進します。

計画事業一覧

事業名（事業主体）	17年度末現況	事業内容（担当課）	22年度末目標
水源の確保 (市)	—	利根川水系のダムなどの水源確保 房総導水路施設利用権の確保 (水道施設課)	—
第3次拡張事業の推進 (市)	整備中 整備中 —	高根給水場の整備 配水管の実施設計、整備 浄水場整備の検討 (水道施設課)	完了 整備中 策定
改良事業の推進 (市)	整備中 —	鉛給水管の改修 浄水場設備更新 調査、計画策定 (水道施設課)	完了 策定

第5節 排水処理対策の推進

施策展開

- 農業用排水の水質を保全し、農村生活環境の整備を図るため、集落におけるし尿・生活排水処理施設の整備を推進します。
- 公共下水道の幹線管渠や面整備を計画的に推進するとともに、処理場の整備を行います。
- 老朽化した管渠や浄化センター、各ポンプ場などの設備の更新・改良を計画的に推進します。
- 河川・海域等の水質改善を図るため、下水の高度処理などを推進するとともに、合流式下水道の改善に取り組みます。また、合併処理浄化槽の設置を促進します。

計画事業一覧

事業名（事業主体）		17年度末現況	事業内容（担当課）	22年度末目標
農業集落排水整備の推進 (市)		整備中	2地区（平山、更科） (農業環境整備課)	完了
公共下水道の整備	管渠の整備 (市)	1,665ha 5,924ha 4,430ha	中央処理区再整備 南部処理区整備面積 127ha 印旛処理区整備面積 43ha (南部下水道建設課、北部下水道建設課)	1,665ha 6,051ha 4,473ha
	処理場の増設 (市)	整備中	南部浄化センター 施設整備、高度処理の推進 (下水道施設建設課)	整備中
下水道施設の再構築 (ポンプ場・処理場) (市)		整備中 整備中 整備中	下水処理の効率化、高度処理を推進するため施設を再構築 中央浄化センター 基本設計 神明第2ポンプ場 施設整備 下水汚泥輸送事業 施設整備 (下水道施設建設課)	整備中 完了 完了
下水道管渠の更新・改良 (市)		整備中	管路内調査 14.5km 簡易カメラ調査 102.0km 管渠の改良 22.7km (下水道維持課、下水道再整備課)	整備中
ポンプ場・処理場設備の更新・改良 (市)		整備中	13ポンプ場、2処理場 (下水道施設建設課)	整備中
下水道施設の耐震化 (市)		— —	耐震化基本計画 耐震化調査・設計・工事 (下水道計画課)	策定 整備中

事業名（事業主体）	17年度末現況	事業内容（担当課）	22年度末目標
合流式下水道の改善 ⑥ (市)	整備中	雨天時の未処理の下水を一時的に貯留する施設の整備 【管渠】 北部第2貯留管 整備 稲毛黒砂貯留管 実施設計、整備 【ポンプ場】 中央雨水ポンプ場 雨水滞水池整備 (下水道計画課、下水道再整備課、下水道施設建設課)	整備中
千葉都心部雨水対策の推進 ⑥ (市)	整備中 — 整備中	中央雨水1号貯留幹線 幹線整備 取水施設の整備 中央雨水ポンプ場 施設整備 (下水道再整備課、下水道施設建設課)	完了 整備中 完了
合併処理浄化槽の設置助成 ⑥ [拡充] (市)	3,326基	合併処理浄化槽の設置助成 95基 (業務課)	3,421基

第6節 消費生活の安定・向上

施策展開

- 安全で安心な消費生活を営むことができるよう、また、消費者の自立を支援するため、「暮らしのプラザ」を拠点として、情報提供、啓発・教育、消費者活動の支援を推進するとともに、相談体制の充実や適正計量の確保などに努めます。
- 高齢者の消費生活トラブルに対応するため、高齢者と接する機会の多い人達と連携を図るなど消費生活センターとの連絡・相談体制を確立します。
- 市民の消費生活の変化に的確に対応するため、消費生活基本計画を策定します。

計画事業一覧

事業名（事業主体）	17年度末現況	事業内容（担当課）	22年度末目標
高齢者の消費生活サポートネットワーク [新規] (市)	—	悪質商法による被害防止に向けたサポートネットワークづくり 高齢者向け消費生活に関するパンフレットの作成 (消費生活センター)	実施

第7節 墓地・斎園環境の整備

施策展開

- 墓地を安定的に供給するため、自然環境の保全に配慮して平和公園の整備を推進するとともに、市街地環境に調和した桜木霊園の再整備を推進します。
- 斎園周辺の豊かな自然との調和に配慮し、道路、公園緑地などの環境整備を推進します。

計画事業一覧

事業名（事業主体）	17年度末現況	事業内容（担当課）	22年度末目標
平和公園の拡張・整備 (市)	4,640区画	整備1,406区画 [若葉区多部田町他] (生活衛生課)	6,046区画
桜木霊園の再整備 (市)	—	調査、合葬墓基本計画、設計、整備 [若葉区桜木] (生活衛生課)	整備中
斎園周辺環境の整備 (斎場・平和公園) (市)	整備中	道路、公園緑地他 [緑区平山町、辺田町他] (生活衛生課)	整備中

第2章 安全で災害に強いまちづくりを進める

第1節 総合的な防災体制の整備

施策展開

(1) 防災体制の充実

- 地震、風水害等の自然災害や大規模事故災害への対策はもとよりテロ、SARS、鳥インフルエンザ等の様々な危機事象への対策を強化するとともに、国民保護法制への対応を図ります。
- 自主防災組織の結成を促進するとともに、組織を通じた防災意識の啓発・普及や防災訓練による関係機関及び地域住民との相互の協力体制の強化を図ります。また、非常用飲料水などの確保を進めます。
- 地震による災害発生時における初動体制の強化を図るため、地震計を増設するとともに、地震被害の予測ができるシステムを構築します。また、浸水被害の原因究明や対策を効率的に進めるため降雨と流量の観測を実施するほか、都川水系の洪水ハザードマップ*を作成します。
- 災害時における対応体制の強化を図るため、地域防災無線のデジタル化や災害情報ネットワークの整備を推進します。

(2) 地震等に強いまちづくり

- 道路、公園、区画整理などの都市基盤整備事業を計画的に推進するとともに、学校やコミュニティセンターなど公共施設及び鉄道の耐震強化を図ります。
- 震災時に倒壊の危険性がある住宅の安全性の向上を図るため、耐震診断や耐震改修を促進するほか、市民との協働により住宅が密集した市街地の環境整備を進めます。

計画事業一覧

	事業名（事業主体）	17年度末現況	事業内容（担当課）	22年度末目標
防 災 体 制 の 充 実	自主防災組織の育成 [拡充] (市)	798組織	結成 175組織 (総合防災課)	973組織
	防災井戸の指定 [拡充] (市)	75か所	防災井戸の指定 50か所 (総合防災課)	125か所
	地震災害対策支援システムの整備 [新規] (市)	— —	地震計の設置 6か所 地震被害予測システムの構築 (総合防災課)	6か所 構築
	雨水流出量等観測の充実 [新規] (市)	— —	降雨計4基、流量計5基 表示施設（街渠柵の位置を明示）24か所 (下水道計画課)	完了 24か所
	災害情報ネットワークの整備 [新規] (市)	—	インターネット等新たな媒体を利用した災害関連情報の収集・発信システムの導入 地震ハザードマップ*の作成 (総合防災課)	実施

事業名（事業主体）		17年度末現況	事業内容（担当課）	22年度末目標	
防災体制の充実	地域防災無線デジタル化 [新規] (市)	— —	地域防災無線をデジタル260MHzの防災無線に変更 緊急地震速報の対応 (総合防災課)	構築 整備	
	洪水ハザードマップ*の作成 [新規] (市)	—	中心市街地の洪水ハザードマップ*の作成 (都市河川課)	作成	
地震等に強いまちづくり	橋梁整備 (緊急輸送道路等の耐震強化) (市)	— —	耐震補強 23橋 橋梁アセットマネジメントシステム*の構築 (維持管理課)	整備中 構築	
	耐震診断・改修助成の推進 ④ [拡充] (市)	226戸 12戸	耐震診断助成 木造 319戸 マンション 514戸 耐震改修助成 木造 90戸 (住宅政策課)	1,059戸 102戸	
	密集住宅市街地の環境整備 ④ [新規] (市)	—	意識啓発及び整備計画策定2地区 [中央区椿森3丁目、稲毛区稲毛東5丁目] (住宅政策課)	策定	
	下水道施設の耐震化 ④ (市)	— —	耐震化基本計画 耐震化調査・設計・工事 (下水道計画課)	策定 整備中	
	学校施設の安全確保	校舎の耐震補強 ④ (市)	小学校56校 中学校30校	小学校 28校 中学校 5校 (学校施設課)	小学校84校 中学校35校
		校舎の改築 ④ (市)	中学校 1校	改築 中学校 1校 実施設計・仮設校舎建設・旧校舎解体 小学校 1校、中学校 1校 (学校施設課)	中学校 2校
		屋内運動場の耐震補強等 ④ (市)	小学校6校 中学校2校	補強 小学校27校、中学校9校 (学校施設課)	小学校33校 中学校11校
	コミュニティセンターの耐震改修 ④ [新規] (市)	—	耐震改修工事 2か所 (幕張CC、畑CC体育館) 実施設計 1か所 (蘇我CC) (地域振興課)	完了	
	鉄道駅の耐震補強 [新規] (鉄道事業者)	—	鉄道高架橋補強 247本 (交通政策課)	完了	

第2節 消防体制の整備

施策展開

- 複雑多様化する各種災害に対応するため、消防活動拠点である消防署・所及び防火水槽の整備を推進するとともに、消防指令体制及び地域に密着した消防団の活動体制の充実を図ります。
- 救急救助体制の充実を図るため、救急救命士の養成とともに、救急現場において高度な救

急救命処置を行えるよう、処置可能となる救急救命士の継続的な育成を図ります。さらに、応急手当実施率向上のため、普及割合が一定の基準を満たした事業所からの任意の申請により市内事業所に認定証の交付を行います。また、各区の6消防署に大型油圧救助器具を配備し、大規模救助事故等に対応するための消防力の強化を図ります。

- 住宅火災による死者の低減など火災予防体制の充実を図るため、住宅用防災機器の設置を促進するとともに、火災原因を究明し、類似火災を予防するため調査体制を充実します。

計画事業一覧

事業名（事業主体）	17年度末現況	事業内容（担当課）	22年度末目標
消防署・所の整備 (市)	消防署6署 出張所18所	若葉消防署 建替 幕張出張所 建替 (施設課)	完成 完成
消防団活動体制の充実 [拡充] (市)	50棟 37台	消防団器具置場の建替 7か所 小型動力ポンプ付積載車 4台 (消防局総務課)	完成 41台
消防指令体制の充実 (市)	—	指令管制システムの更新 消防・救急無線のデジタル化 画像伝送システムの更新・デジタル化 メール119システムの導入 携帯電話・IP電話等対応位置情報受信装置の導入 (指令課)	実施
救急救命士の養成 [拡充] (市)	103人 28人 —	救急救命士の養成 30人 気管挿管処置可能者の養成 44人 薬剤投与処置可能者の養成 104人 (救急救助課)	130人 72人 104人
大型油圧救助器具の整備 [新規] (市)	4か所	大型油圧救助器具 6か所 (警防課)	10か所
応急手当普及優良事業所認定制度の推進 [新規] (市)	—	救命講習修了者数が一定の基準を満たす市内事業所に認定証を交付 (救急救助課)	実施
消防水利の整備 [拡充] (市)	1,163基	防火水槽（40t） 3基 (施設課)	1,166基
住宅用防災機器の設置普及 [新規] (市)	—	住宅用火災警報器など住宅用防災機器設置の普及促進 (予防課)	実施
火災原因調査体制の充実 (市)	—	調査担当者の養成のための各種講習を実施 鑑定機器 FTIR 操作講習、電気火災技術講習、 製造物責任法に関する研修 (予防課)	実施

第3節 崖崩れ対策の推進

施策展開

○崩壊の危険性が高い崖地を急傾斜地崩壊危険区域に指定し、崩壊防止工事を進めます。

計画事業一覧

事業名（事業主体）	17年度末現況	事業内容（担当課）	22年度末目標
急傾斜地崩壊防止工事の推進 (市)	529m	崩壊防止工事 640m（14地区） (都市河川課)	1,169m
急傾斜地崩壊防止工事の促進 (県)	2,657m	崩壊防止工事 578m（11地区） (都市河川課)	3,235m

第4節 水害対策の推進

施策展開

(1) 公共下水道による雨水対策の推進

- より安全で快適な都市環境を実現するため、10年確率の降雨*に対応できる整備水準に向けて、段階的な雨水管渠の整備を推進します。
- 都市機能が集積する千葉都心部における浸水被害を防止し、安全性の向上を図るため、雨水貯留幹線やポンプ場など排水施設の整備を推進します。

(2) 雨水貯留・浸透施設の整備

- 都市化による雨水流出量の増大に対し、河川・下水道などへの負担を軽減するため、小学校へ雨水貯留施設の整備を推進します。
- 雨水流出量を抑制するため、道路、学校及び一定規模の公共建築物など公共施設に雨水浸透施設などの整備を推進します。
- 戸建住宅などへの雨水貯留・浸透施設の設置を促進するほか、宅地開発者への雨水流出抑制を要請するなど施策の推進に努めます。

(3) 都市下水路・排水路の整備

- 家屋への浸水、道路冠水などの被害を防止するため、都市下水路や排水路の整備を推進するとともに、放流先となる河川などへの急激な流入を抑制するため、雨水調整池の整備を推進します。

(4) 河川改修の推進

- 流域内の都市化に伴う雨水流出量の増大に対応するため勝田川、坂月川、準用河川生実川の改修を推進します。

計画事業一覧

事業名（事業主体）		17年度末現況	事業内容（担当課）	22年度末目標
雨水対策の推進	管渠の整備 (市)	— — — — 1.8km —	印旛処理区 幹線 4.5km 面整備 18ha 中央処理区 幹線 0.2km 面整備 25ha 南部処理区 幹線 3.3km 面整備 72ha (北部下水道建設課、南部下水道建設課)	4.5km 18ha 0.2km 25ha 5.1km 72ha
	千葉都心部 (市)	整備中 — 整備中	中央雨水1号貯留幹線 幹線整備 取水施設の整備 中央雨水ポンプ場 施設整備 (下水道再整備課、下水道施設建設課)	完了 整備中 完了
	雨水調整池の整備 (市)	11か所	宇那谷、辺田、高田排水路本線 施設整備 (都市河川課)	13か所
	雨水貯留施設の整備 (市)	24か所	学校の校庭を利用 5か所（小学校5校） (都市河川課)	29か所
	雨水浸透施設の整備 (市)	2,640個 7,869m — —	道路などに雨水浸透施設を整備 浸透柵 509個 浸透トレンチ 5,562m 浸透マンホール 97基 浸透側溝 2,850m (下水道再整備課)	3,149個 13,431m 97基 2,850m
	雨水貯留・浸透施設の設置促進 (市)	847基 834個	宅地内への雨水貯留・浸透施設の設置助成 貯留施設 440基 浸透柵 367個 (下水道営業課)	1,287基 1,201個
	排水路の整備 (市)	61.2km 287.8km	幹線 6.0km 面整備 6.9km (都市河川課)	67.2km 294.7km
	都市下水路の整備 (市)	— — 整備中	ろっぽう水のみち 東寺山調整池 施設整備基本・実施設計 六方調整池 進入路整備 20m 浜田川都市下水路管理用道路整備160m (都市河川課)	整備中 完了 完了
	都市下水路の改良 (市)	整備中	草野水のみち 護岸補修・改良 (都市河川課)	整備中
河川の改修	一級河川勝田川 (市)	整備中	用地取得、橋梁架け替え、護岸・河道築造 2,860m (都市河川課)	整備中
	二級河川坂月川 [新規] (市)	—	環境調査、現況測量、地質調査、基本・詳細設計、河道築造 575m (都市河川課)	整備中
	準用河川生実川 (市)	整備中	河道築造 200m (都市河川課)	完了

第5節 防犯対策の推進

施策展開

- 安全な地域社会の形成を図るため、防犯街灯の設置助成や関係機関・市民とのネットワークを構築するとともに、市民の自主的な防犯活動を支援します。
- 小さな子どもからお年寄りまで大勢の人が安心して歩行できるよう、路上喫煙等の防止に努めます。

計画事業一覧

事業名（事業主体）	17年度末現況	事業内容（担当課）	22年度末目標
市民防犯活動の支援 [拡充] (市)	313団体 47,153基	防犯パトロール隊の結成 653団体 防犯街灯の設置助成 3,009基 各種講座の開催 (地域安全課)	966団体 50,162基
青色防犯パトロール [新規] (市)	—	青色回転灯を装備したパトロール車の導入 防犯パトロール車 6台 (地域安全課)	6台
地域防犯ネットワークの推進 [新規] (市)	— —	地域防犯連絡会の設置 防犯情報提供システムの構築 (地域安全課)	設置 構築
防犯ウォーキング [新規] (市)	—	ウォーキングなどをしながら防犯パトロールするボランティア活動 (各区役所)	実施
学校セーフティウォッチ ⑥ (市)	実施	児童生徒の登下校時の安全を見守る活動 防犯用具の整備 (学事課)	実施
路上喫煙等の防止 [拡充] (市)	3地区 — 4人	禁止地区の拡大 1地区 路面表示 40駅 巡視員の増員 4人 (地域安全課)	4地区 40駅 8人